

用語解説

用語	解説
介護保険料	介護保険を支払う義務があるのは、65歳以上の全員と、40歳以上65歳未満で健康保険組合・協会けんぽ・国民健康保険(市町村国保)などに加入している人です。 要介護状態もしくは要支援状態になったときに介護保険を利用して介護サービスを受けることができます。 40歳以上65歳未満の人は特定疾病により要介護状態もしくは要支援状態になったときのみサービスを受けることができます。 (特定疾病とは、末期がんや関節リウマチ、初老期における認知症など、厚生労働省が規定する疾病です) 介護保険制度の被保険者は、第1号被保険者・第2号被保険者のいずれかに分類されます。
介護保険第1号被保険者	65歳以上の人を(介護保険の)第1号被保険者といいます。介護保険料は公的年金より天引きで徴収されます。
介護保険第2号被保険者	40歳以上65歳未満で健康保険組合・協会けんぽ・国民健康保険(市町村国保)などに加入している人を(介護保険の)第2号被保険者といいます。介護保険料は毎月の給与や賞与から健康保険料とともに天引きで徴収されます。
団塊の世代	日本において第1次ベビーブームが起きた1947～1949年に生まれた世代をいいます。 2022年から団塊の世代が75歳以上の後期高齢者に順次突入することで高齢者医療費が急増し、それを負担している健康保険組合の財政を圧迫することが予想されています。
国への納付金	全国の高齢者の医療費を支えるために健康保険組合などが納めるお金として「前期高齢者納付金」と「後期高齢者支援金」があります。
前期高齢者	65歳から74歳までの高齢者を「前期高齢者」といいます。
前期高齢者納付金	前期高齢者は、定年退職などで会社を退職した後に国民健康保険(市町村国保)へ加入することが多いため、国民健康保険における高齢者医療費の負担は他の保険者より大きくなります。 この医療費負担の不均衡を解消するため、各保険者(健康保険組合・協会けんぽ・市町村国保)の前期高齢者の加入率と、全保険者の前期高齢者の平均加入率を比較して、前期高齢者加入率の低い健康保険組合などは「前期高齢者納付金」を負担することになります。
後期高齢者	75歳以上の高齢者を「後期高齢者」といいます。
後期高齢者支援金	後期高齢者支援金とは、後期高齢者の医療費の一部分を74歳以下の人で支援するものです。 その負担は、患者本人の負担分を除いた費用のうち、4割となります。 特定健診や特定保健指導の実施率が基準を満たしていない健康保険組合には、後期高齢者支援金に加算があります。 加算されると、組合員の皆さまが納めている保険料から多く支払われることになり、負担が増えます。
標準報酬月額	毎月の給与月額を区切りのよい幅で区分したものを標準報酬月額といいます。 毎月給与から徴収される保険料は標準報酬月額に保険料率を乗じて計算しています。
別途積立金	赤字だったときに積み立てておいた剰余金です。健康保険組合にとっての貯金のようなものです。
保険給付費	病気やケガをして医療にかかった費用について健康保険組合が負担する医療費の他、病気やケガで会社を休んで報酬がないときの給付(傷病手当金)、出産のときの給付(出産育児一時金や出産手当金)、被保険者(本人)や被扶養者(扶養されている家族)が死亡の際の埋葬金などがあります。
短時間労働者の適用拡大	社会保険加入の要件は、これまで従業員500人超の大企業のみが対象とされてきましたが、2022年10月からは100人超の企業、さらに2024年10月からは50人超の企業に対象範囲が拡大されることが決定しています。

新理事長から皆さまへ

新理事長 飯田健司
株式会社ダスキンの執行役員



合掌 いつも多大なるお力添えをいただきありがとうございます。

この度、2023年4月1日付でダスキンの健康保険組合の理事長に就任いたしました。

組合員・事業主の皆さまにおかれましては、当健保の事業運営にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

健保の財政を取り巻く環境は厳しい状況にありますが、がん検診をはじめ保健事業を強化し、組合員お一人お一人の健康寿命を延伸し、重症化予防を図ってまいります。

組合員の皆さまの健康増進を図ることが、ひいては財政状況の改善につながるのです。

限られた財源の中、保険給付費(医療費)の適正化についてはご家族を含めた組合員の皆さまのご協力が必要です。そのために、組合員の皆さまにお願いしたいことがございます。

- 健康診断で、「要精密検査」「要治療」の判定が出た方は、早めの二次健診の受診を!
- 健康診断の結果、生活習慣の改善が必要な方には該当プログラムの参加案内をお送りしますのでご参加を!
- 医療職から医療機関の受診を勧められた場合には、早期に受診を!

「ダスキンの健康保険組合の加入者でよかった」と喜んでいただけるよう、スタッフ一同一致団結して取り組んでまいります。

働きさんとご家族の健康維持・増進を願って誕生したダスキンの健康保険組合はこれからも皆さまとともにあります。どうか、一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

なお、当健保の取り組みやお知らせ等をよりスピーディーにお届けするために、2023年4月1日HLINE公式アカウント「ダスキンの健保de健康メール」を開設いたしました。ホームページとともに連携しているので、健診予約や各種申請書のダウンロードなどでもできます。

ぜひ「友だち登録」をお願いいたします(詳しくはP30および裏表紙をご参照ください)。

ありがとうございました。合掌